

平成 18 年(2006 年) 4 月 25 日 制作

## 私の 1 枚、私の一言

増田 昌 (全国グアム島戦友会)



母が大切にしていた写真で、もう 60 年以上も前のものです。前列中央が兄、増田永一で、満州にいましたが、グアム島で戦死しました。母は 昭和 54 年グアム島の墓参に参加していません。奈良県の私たちの要請で、奥田良三知事も参加され慰霊を致しました。88 歳でした。

永一のそばに行ければお迎えがあっても良いと言って出かけました。それからはグアム島には行けず 98 歳で亡くなりました。私自身は、10 回以上グアムの慰霊巡拝をしております。

あの頃、満州からはよく手紙がついていました。それからグアム島に転戦、戦死しました。お話しでは、石川真澄様、羽山清一郎様、小川二様らと、グアム島ジャングルで、最後まで元気にしていたと聞いています。

今でも、優しくった兄を思うと、私はいつの間にか小学生にもどります。何度も何度も、兄のこの葉書は読みました。

兄は一度だけ内地にいた時、部隊から帰省したことがあり、私が小学 5 年の時でしたが、父母を「頼むぞ」、「勉強しろよ」と言っていました。

『昌君、元気で勉強のことと思う。兄さんも大元気で。』

満州も大変寒いよ。一週間前にはもう雪が降って四方の山は、真っ白で一面の銀世界です。内地も大変寒いことと思います。稲刈りも終わって今は春蒔き芋でお父さまもお母さまも大変忙しい故、昌君も勉強の暇には良くお手伝いしてくれ。お願いする。

兄 増田永一 (大正 9 年生まれ) 陸軍伍長、  
グアム島で戦死

